ZERO PLUS TIMES 〈ゼロプラスタイムズ〉

令和6年(2024年)
3月号
Vol.4

補助金情報

コンサルタントの永利です。
今回は、省エネ補助金について紹介いたします。省エネ補助金は、省エネ効果が期待できる設備リプレイス時にはとても有効です。設備投資を予定の事業者様は、この省エネ補助金についても検討してみてください！

制度概要

補助事業名称	省エネルギー投資促進支援事業費補助金
補助上限額	最大1億円
補助率	1／3（補助対象設備額）
公募期間	1回目：～R6年4月下旬(予定)
	2回目：～R6年6月下旬(予定)

事業概要

予め定めたエネルギー消費効率等の基準を満たし、補助対象設備として登録及び公表した指定設備を導入。

採択方法

公募期間内に応募された事業の中から
省エネ効果の高い順
に採択されます。

ゼロプラスの強み

様々な生産設備での採択実績があります。
着手金不要。申込いただければ、すぐに電力測定します。
本補助金は、販売会社での代理申請が認められているため、お客様の手続き負荷を最小化することが可能です。

対象設備

【生産設備の場合】
- ➢レーザ加工機
- ➢マシニングセンター
- ➢旋盤
- ➢放電加工機
- ➢射出成型機
- ➢サーボプレス　など

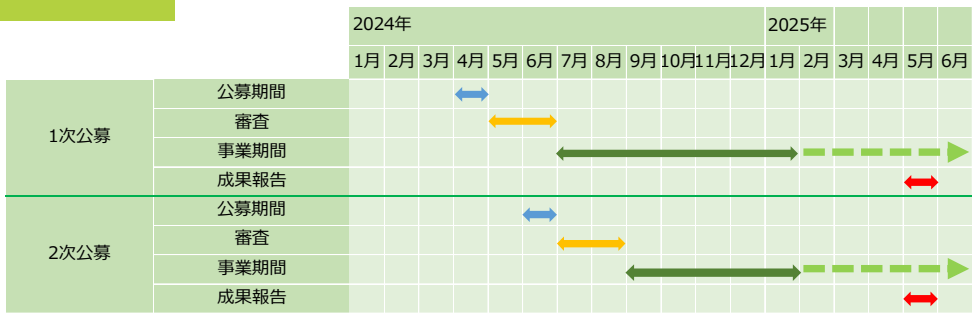
CO_2 企業価値向上

生産性向上

コストダウン

スケジュール(予想)

右記は昨年度のスケジュールを参考にしております。本年度は、事業期間の延長が予想されます。詳細は、公募開始後に弊社までお気軽にお問合せください。



補助金採択後支援のコーナー

事業再構築補助金の事業期間延長に対するルールが厳しくなりました。可能な限り、事業期間内に完了していただくようご協力お願いいたします。

・理由が主に自然災害由来のものに限定される。
・遅延証明書、取引先作成の工程表、自社作成の工程表の提出が必要となる。
・1回のみの申請になる。延長可能期間は1年以内とする。

※ただし、すでに1回以上延長申請されているお客様は従来通りのルールが適用されるようです。

事業再構築補助金　進捗状況
2024年2月26日現在(表内数字はお客様の数です)

交付決定

公募回	採択日	交付申請			事業実施	実績報告			補助金確定
		書類依頼中	報告書作成中	申請・修正中		書類依頼中	報告書作成中	申請・修正中	
		お客様	ゼロプラス	事務局	お客様	お客様	ゼロプラス	事務局	
4次公募	2022/3/3			1		1		5	40
5次公募	2022/6/9				2			3	53
6次公募	2022/9/15			3	2			8	28
7次公募	2022/12/15			4	3	4		21	19
8次公募	2023/4/6	4	1	4	8	13		8	16
9次公募	2023/6/15			1	6	3		1	3
10次公募	2023/9/22	6	1	5	4			1	
11次公募	2024/2/13	37	3						

当社HP	Youtube	CO2比較.com	Instagram
ゼロプラスの歴史や事業内容についてチェック	当社の会社紹介や脱炭素セミナーの様子をチェック	脱炭素情報はこちらをチェック	インスタグラム始めました！

問い合わせ先
〒 664-0858
兵庫県伊丹市西台1-5-7 2F
TEL 072−764−5340
FAX 03−6800−5265
Mail info@zeroplus-consul.co.jp

脱炭素情報

ゼロモニ オンラインCO2可視化・モニタリングサービス

1年間無料キャンペーン実施中！

先着100企業様を対象に、1年間無料キャンペーンを実施中です！

まずは、CO2排出量を測ってみようかなと検討されているお客様。

SBT取得後の活動内容を検討されているお客様。是非この無料期間中に一度使ってみてください！

脱炭素EXPO出展！

第4回 脱炭素経営 EXPO 春

東京ビッグサイトで今年の2月に開催された、脱炭EXPOに出展いたしました！

展示会ブースで実施したセミナーも盛況で、セミナー後も様々な意見交換が交わされました！

ENIMAS

青い地球をそのままに！

IT導入補助金の利用で安価に導入可能（予定）

ENIMASの販売を開始しました。

ENIMASは、設備単位の電力計測、稼働率監視が可能です。
省エネ補助金申請に必要な設備の電力消費量を簡単に計測できます。
気になる方は弊社まで、お気軽にお問い合わせください！

スマホやPCからリアルタイムで監視可能

工事不要。簡単取り付け、いつでも脱着可能

製造元：株式会社コバヤシ精密工業

TESLA

テスラ納車しました！
脱炭素の一環として、営業車でテスラ車を導入しました。

・営業車を保有している。
・活動エリアは比較的近い。
・自社で充電できる。
上記3つをクリアできれば、電気自動車への切替、とてもオススメです！

給油の手間から解放されます！

代表から一言

ゼロプラスも賃上げします！

2024年春は、労働環境の大きな分岐点だと思っています。30年間続いたデフレから脱却しておよそ2年。この間消費者物価は賃金上昇率を上回り、実質賃金も2年連続で減少しています。このコラムでも紹介の通り、移民政策を採用しない限り労働者不足は解決しません。この環境では物価上昇率を超える賃上げを行える企業が労働者から選ばれます。またこうした企業が大半を占めると、国全体の消費が上がって景気が正常に成長していくことにつながります。当社はこうした流れの先駆けとして、2022年、2023年に続き、2024年4月に定期昇給及びベースアップ合わせて約6～8%の賃上げを行います。経営者としては、労働生産性が向上してから賃上げを実施したいとこですが、現在の経済状況や労働市場を考えると賃上げ先行が正しい選択肢だと思います。
皆様も、地域同業者の賃上げ情勢を慎重に情報収集をして労働者が離れない賃上げを考えてください。

大場　正樹